



健康講座

さくら会病院では、皆さまに病気の予防や最新治療について少しでも知識を深めていただき健康増進、維持に役立てていただけるよう「安心して生活を送るために」をテーマに健康講座を開催いたします。皆さまお誘いあわせの上、是非ご参加ください。



日時：令和5年10月9日（月・祝） ◎ 開場 12:30

会場：大阪狭山市文化会館（SAYAKA ホール） 大ホール

大阪狭山市狭山1丁目875-1：大阪狭山市駅より徒歩3分
駐車場あり（駐車料金無料）

参加無料・参加予約不要

開会のご挨拶

テーマ.1 (13:10~13:50)

脳卒中予防について

脳卒中は、脳を栄養する血管の病気で、循環器疾患に分類される病気です。脳卒中を発症する人は年間100万人を超え、高血圧を中心とする生活習慣病を有する方に多く発症することは皆様がお存じのことと思います。しかし、何故？どのようにして？生活習慣病が脳血管に悪い影響を及ぼすのでしょうか？また、脳卒中予防のためにはどのような治療がおこなわれるのでしょうか？薬物治療と外科治療の実際についてお話をさせていただきます。



副院長 脳神経外科 島根大学名誉教授

講師 秋山 恭彦

テーマ.2 (13:50~14:30)

安心して在宅生活を送るために

～さくら会病院での取り組み～

今年2月に開設したスマイルさくら訪問看護ステーションと訪問リハビリ・通所リハビリについて詳しくご紹介させていただきます。



テーマ.3 (14:50~15:30)

国立循環器病研究センター飯原病院長特別講演

超高齢社会を迎えた現在、脳卒中・循環器病の予防は、益々重要性を増しています。脳卒中・循環器病対策の中でも、健康寿命の延伸はとても重要な課題とされており、人生の最後の期間に、介護を受けずに、健康である期間をできるだけ長くすることを、国全体として取り組んでいこうとしています。そのためには、発症する前の一次予防に加えて、発症してからの再発を予防する二次予防の2つが重要です。今回の講演では、脳卒中・循環器病の危険因子である生活習慣病の改善と発症してからの二次予防について、最近の国や学会の取り組みを交えながら、お話をさせていただきます。



国立循環器病研究センター病院長

講師 飯原 弘二 先生

最後に素敵なゲストを迎え演奏会を開催いたします♪ (15:40~)

出演：理事長 伊原郁夫（サクソ） ゲスト 医療法人正清会 金剛病院 赤松舞子先生（ボーカル）
大石浩之（ピアノ） 須崎健二（ベース）

問い合わせ

社会医療法人さくら会 さくら会病院 〒589-0011 大阪狭山市半田5-2610-1
電話：072-367-0266（直通） ●主催：さくら会病院 広報委員会

